



てらとぴあ通信

令和4年
4月号

発行：手良公民館

◆◆ 公民館講座のお知らせ ◆◆

令和4年度も地域の皆さんに楽しんでいただけるよう、公民館講座を計画しました。新年度もまだ新型コロナウイルス感染対策をしながらの運営になりますが、ご協力お願いします。趣味や学習などを通して充実した時間を過ごしてみませんか。いろいろな講座がありますので、ぜひご参加ください。



● 今月お配りする講座の募集チラシは以下のとおりです。

- ・令和4年度 講座のお知らせ
- ・わいわいくらぶ
- ・楽しい童謡の会
- ・水彩アート&アクリル教室
- ・俳句募集
- ・てらとぴあ自習室

※「令和4年度 講座のお知らせ」チラシにて、各講座の募集時期などを記載してありますので、ご参考にしてください。

◆◆ 退任の挨拶 ◆◆



3月31日をもって、手良公民館長を退任することになりました。平成28年より6年間、手良区民の長年の念願であった新公民館「てらとぴあ」の完成と共に手良の文化活動の拠点として活動できたことは幸せなことでした。思い出の一端を振り返り挨拶に変えたいと思います。

着任した平成28年4月には、待望の新公民館完成を目前に、心地よい建設の音が終日響き渡っていました。新公民館の愛称には、矢澤智昭さんの造語の作品「てらとぴあ」が選ばれました。「手良区民が集う平和で美しい理想郷(ユートピア)」という手良にふさわしい意味が込められ、人々に大変親しまれています。

公民館の入り口へは、立派な案内表示板「てらとぴあ」を設置することができました。手良公民館のモニュメントとして輝き続くことでしょう。11月になり備品の整理や荷物づくり・地下室の整理、新公民館への移動など神経を使う引っ越し作業が始まりました。膨大な量の整理や運搬でしたので、11月15日から12月16日までの地区割りによる1カ月の作業日程を発表し、区民の方々に作業をお願いしました。厳寒の冬、都合のつく日に来て作業をしていただく根気のいる作業でしたが、毎日大勢の方々に献身的な奉仕活動をしていただきおかげ様で予定の日までに完了できました。

そして、12月17・18には「内覧会」を実施し、総事業費3億8700万円の新しい立派な公民館を見学していただきました。

待ちに待った「手良公民館開館式」は玄関前で行われました。白鳥市長以下53名が参集し、代表者によるテープカットなどオープニングセレモニーが行われました。屋根からつるされた特別大きな赤いくす玉が見事に開きました。喜びの拍手が湧き待望の新手良公民館「てらとぴあ」がオープンしました。記念すべき開館日は、平成28年12月19日(2016.12.19)のことでした。



開館式でのくす玉

続いて最大の行事「手良公民館完成竣工式・祝賀会」を平成29年5月1日に講堂で盛大に挙行することができました。式には建設に携わった関係者90名、祝賀会には85名もの方々が参加し、清らかに「手良の歌」を合唱する6年生、勇壮な音色を響かせる手良太鼓の子どもたちが花を添え、地域拠点の完成を祝いました。立派な竣工式・祝賀会が滞りなく済み胸をなで下ろすことができました。

「誰もが気軽に集う公民館 交流が広がる公民館 学びを楽しむ公民館」を目指して取り組んできました。早くも講座やクラブなどに意欲的にかかわり、楽しく活動する姿が見られるようになりました。

以下、元気いっぱいの「講座」「クラブ・サークル」について触れてみたいと思います。6年前は、講座数が少なく低調な状態でしたので公民館全体に活気がみられませんでした。元気な公民館を願い最初に取り組んだことは、「講座」の見直しでした。「公民館の活性化は、魅力ある講座・魅力ある講師から」をキーワードに努力しました。区民の声を大事にしながら、徐々にいくつかの新しい講座を増設していきました。また限られた予算枠の中で講座の活動回数を増やしたり、魅力ある講師に講演をお願いしたり講座の合同組み合わせを工夫したりしました。6年間の全講座で講演や指導などを依頼した講師は、90名を超える人数になります。新しい講座や大勢の講師に触れることができたことは、公民館の活性化を促すために役立ったと思います。従来から活動していた講座は、「四ツ葉の集い」「野草教室」(平成30年講座廃止)「俳句」「わいわいくらぶ」「若返り運動」でした。これらの講座に新講座を加えていきました。「手良の歴史講座(古文書を含む)」「楽しい童謡の会」「水彩アート教室」「ゴルフ教室」「おいさんずくらぶ」「椅子ヨガ教室(2年で終了)」「硯・篆刻工芸(1年で終了)」などの講座でした。全講座が成立し、スムーズに活動し始め楽しく学ぶ姿が見られました。講座に来られた皆さんの嬉しそうに弾む会話が思い出されます。



竣工式にてお披露目した仙丈ヶ岳の絵



「四ツ葉の集い」消防署見学

「クラブ・サークル」をみると、ありがたいことにずいぶん増えました。従来からの「サクセス(社交ダンス)」「里山へ登る会」「手良歌会」(短歌)は、地域にしっかり根づいて熱心に活動されています。この6年の間に新しく「まゆべえ(おはなしの会)」「紫扇会」(日本舞踊)「お茶の会」「マージャンクラブ」「手良三ツ星レストラン」「ハーモニカクラブ」「ストレッチヨガ」「コーヒーを楽しむ会」などたくさんのクラブが生まれ、毎回充実した活動が展開されています。自発的・主体的に運営するクラブやサークルが多くなったことは公民館活動の充実、高まりを示すものだと思います。

「文化芸能発表会」をなんとしても復活したいというおもいがかない5年ぶりに実現できたことは感慨無量でした。あきらめずに出演をお願いし続けたこと 趣旨を快く承諾していただきステージで楽しい演技を披露していただいたこと、また講堂や廊下から溢れるほどいっぱい観客が感動して観ていただいたことなどの光景が蘇り感謝の気持ちでいっぱいです。手良文化の伝統として受け継がれていくことを願います。

6年間、美しい文化の殿堂「てらとぴあ」に支えられて、多くを学び充実した日々を過ごすことができました。皆様の益々のご健勝とご発展を心から祈念申し上げ、退任の挨拶と致します。

竹中 緩



今後も行事や講座の様子なども発信していきますので、お楽しみに。



カラー版掲載の伊那市ホームページ下記のURLまたはQRコードからどうぞ！！
http://www.inacity.jp/shisetsu/kominkan_senter/terakominkan/index.html